

三条市体育部

部長 米山 俊彦（南小）

1 研究主題

自己の体力を知り、めあてをもって運動する子どもの育成

2 研究主題設定の意図

三条市内小学校全体の体力を見ると、体力テストの「走力」と「投力」の値が県平均を下回っている。そこで、本年度は「走力の向上」に焦点を当てた研究を推進することにした。

中でもリズミカルな走り方を身に付けさせることが大切であるので、体育部員が実技研修を受けて指導方法を学びあい実践に生かす。

また、新指導要領にとりあげられた「タグラグビー」についてのルールや練習方法の実技研修を受けて実践を行う。

これらの2点を重点的に研究し指導することで、めあてをもって運動する子どもの育成を図る。

3 事業の実際

○4月 小教研体育部

今年度の活動計画の立案

○6月 第1回実技研修

「子どもの体力向上（走力）のためのポイントとその指導法」の実技研修

・走力向上をねらいとするリズム（化）能力を高めるための実技

・2・3・4・5のリズムを用いて走る・跳ぶ・投げる（陸上競技）に必要なリズム習得

・100m走～短距離走～

講師：長岡工業高等専門学校 准教授 江田茂行

○9月 第2回実技研修

「タグラグビー」の練習方法等の実技研修

・タグラグビーとは

・授業で大切なこと

・タグラグビーのルール

・基本の練習

講師：新潟市立岩室小学校 教諭 小日向文人